

水平方向に親綱を張るに当たって、支持点がない場合に親綱の支点として用います。親綱使用時には墜落災害の防止はもちろん、衝撃吸収構造をもっており、墜落時の2次災害も最小限に食い止めます。

リース 販売

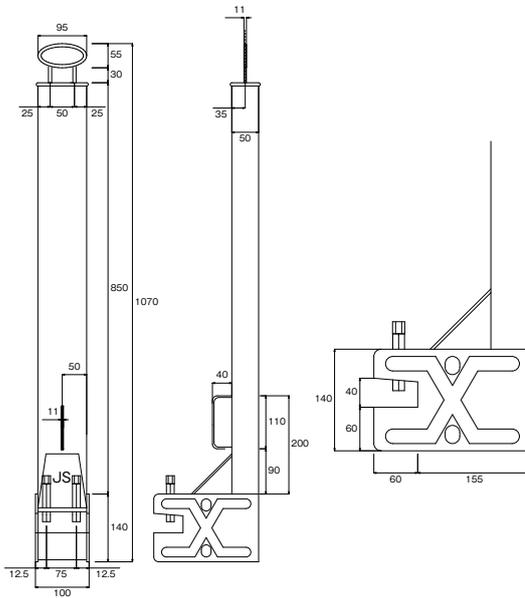
親綱支柱 L型(第1種)

特長

- フランジ幅の狭い、小梁上での安全通路の確保に最適です。
- 支柱部分を約100mm外側に跳ね出すことにより、小梁での高所作業をスムーズにします。
- 有効フランジ厚 34mm以下。

規格寸法

使用方法	重量(kg)	かみ幅(mm)	奥行き(mm)
平行	8.6	34	60



リース 販売

親綱支柱 ディンプルポスト(兼用型)

特長

- ディンプルポイントで墜落の衝撃荷重を吸収します。
- 支柱本体に15度の角度をつけることによって梁上での作業効率が向上します。
- 親綱を水平方向と水垂方向に張れる兼用型。
- 有効フランジ厚55mm以下。

規格寸法

使用方法	重量(kg)	かみ幅(mm)	奥行き(mm)
兼用	8.7	55	65

